総領事館便り 10 月号

★正木靖駐インドネシア日本国大使の東ジャワ州公式訪問

９月２５日（水）から２７日（金）まで、正木靖駐インドネシア日本国大使が昨年１２月の着任以降初めての公式訪問として東ジャワ州を訪問しました。滞在中、アディ・カルヨノ東ジャワ州知事代行、イマム東ジャワ州警察本部長、イスワルト海軍第２司令部幕僚長を表敬した他、元日本留学生や東ジャワ日本人会との意見交換を行いました。また、ジョンバン県のテブイレン・イスラム寄宿塾、ジャワ・ポス及びスラバヤ日本人学校への訪問、更にスラバヤ日本人墓地での献花、国立アイルランガ大学での大学生向け講演を行いました。

正木大使は、アディ州知事代行表敬において、来年大阪で開催される万博の機会も捉えて日本と東ジャワ州の友好協力関係を一層強化していくことで一致しました。また、イマム州警察本部長表敬では、多くの邦人も暮らすスラバヤの治安責任を担う本部長に敬意を表するとともに、在留邦人や日系企業の方が安全に暮らし、そして企業活動を実施できるよう、引き続きのご支援をお願いしました。

アディ州知事代行表敬

テブイレン・イスラム寄宿塾訪問

日本人墓地での献花

国立アイルランガ大学での講演

★「第２１回漢字カップ」の開催

１０月１９日（土）に、スラバヤ国立大学（UNESA）において、当総領事館、国際交流基金及び IMC センター（スラバヤ市内にある日本語学校）共催「第２１回漢字カップ」を開催します。

今回で２１回目を迎える「漢字カップ」は、東ジャワ州内外のインドネシア人高校生・大学生を対象に漢字の知識を競う大会です。前回大会には、マカッサル、バリ、中部ジャワ、ジョグジャカルタからの参加者を含む約１８０名の高校生・大学生が参加した他、エキシビション・マッチでは SJS の児童・生徒の皆さんにも参加いただきました 。

インドネシア人学生の日本語学習や日本文化に対する情熱を感じられる大会となっておりますので、御関心がある方は当日会場に直接お越しください。

日時：１０月１９日（土）０９：００～１３：００
会場： スラバヤ国立大学（UNESA）Lidah Wetan キャンパスLPSP棟９階講堂
（Jl. Lidah Wetan, Lakarsantri, Surabaya）
留意事項：時間や会場は直前に変更となる可能性があります。最新の情報は当総領事館の公式インスタグラム@konjen_jepang_surabayaにて御確認いただきますよう、お願いいたします。

初級個人戦

SJS 生徒・児童とのエキシビジョン・マッチ

★令和５年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「東ジャワ州ブリタル県イスラム中学校校舎建設計画」の引渡し式

９月５日、竹山総領事は、日本政府の支援により東ジャワ州ブリタル県のイスラム中学校に建設された校舎の引渡しを行いました。引渡し式には、リニ・ブリタル県知事や支援の対象となった中学校関係者が出席しました。

今回新しい校舎が整備された中学校は、生徒数の増加に教室が不足し、雨天時には授業を中断せざるを得ない状況でした。引渡し式において、竹山総領事は、今回の支援を通じて生徒・教員が適切な環境で授業を行えるようになり、ひいては地域の教育の質の向上につながることを期待しており、整備された校舎や備品を最大限活用してもらいたい旨述べました。在スラバヤ日本国総領事館では、支援された校舎や学校備品が長期間最大限活用されるよう引き続き関係機関と連携していきます。

今回の支援で建設された校舎の外観

引渡し式に出席した県知事、学校関係者

★離着任の御挨拶

●菅原正美　領事（離任）

在スラバヤ日本国総領事館で領事業務を担当していた菅原です。この度、４年２ヶ月の在スラバヤ日本国総領事館での勤務を終え、１０月下旬にカナダのモントリオールへ転勤します。２０２０年８月、新型コロナ禍の最中に家族を伴って着任した際は、ジャカルタ到着入国時のＰＣＲ検査関連が大変だったことを思い出します。

旅券業務、各種証明業務、在外選挙の他に、在留邦人向け講演会（テーマ：在留邦人の方向けデング熱他感染症）をＥＪＪＣの皆様のご協力のもと実施することが出来ました。お世話になりました皆様に感謝を申し上げます。転勤後もこれまでの経験を生かし、自分の役割が少しでも果たせるよう頑張っていく所存です。

最後になりますが、改めましてここ東ジャワ州でお世話になりました皆様に感謝を申し上げると共に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。